

授業科目名 <英訳>	文化人類学演習 3 B Seminar of Cultural Anthropology 3B				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 教授 田中 雅一					
配当 学年	修士	単位数	2	開講年度・ 開講期	2015・ 後期	曜時限	金6	授業 形態	演習	使用 言語	日本語
分野名	文化人類学										
[授業の概要・目的]											
文化人類学の最先端の理論にかかわる英語文献を読む。また、受講者による研究発表を行い、論文執筆の指導をする。											
[到達目標]											
この科目を通じて、ゼミでの発表や他の学生の発表を理解し、適切な質問をする力や、英語論文の読解力をつけることができる。研究課題に主体的に取り組み、論文の構成などを身につけることができる。先端的な論文に触れることで、自身の研究の方向や位置が明らかになる。											
[授業計画と内容]											
1-15 文献読解と研究発表。											
[履修要件]											
ほかの文化人類学演習を履修することが望ましい。											
[成績評価の方法・観点及び達成度]											
平常点 積極的な態度、発言などを評価する。											
[教科書]											
使用しない											
[参考書等]											
(参考書) 授業中に紹介する											
[授業外学習(予習・復習)等]											
論文読解のときは、担当に関係なく予習が求められる。当日は全員が質疑応答をする。発表にあたっては、数週間前から資料の整理、発表の練習などが必要である。											
(その他(オフィスアワー等))											
問い合わせはshakti@zinbun.kyoto-u.ac.jpで受け付ける。											
オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。											